



6月



令和6年5月31日
横浜市立金沢小学校
校長 保科 優子

友情のバトンをつなげ！
～最高のスポーツフェスタにしよう～

学校長 保科 優子

5月は大きなフェスタが二つありました。一つは、マリンフェスタ。5月8日(水)に縦割りの「なかよしグループ」で一緒に遊んだり、潮干狩りをしたりしました。前半のグループで遊んでいる時間は、「棒倒し」、「砂山の高さ比べ競争」、「リレー」、「だるまさんが転んだ」等、各グループがいろいろと工夫して楽しく遊んでいました。印象的だったのは、高学年が、みんなのことを考えて優しく声をかけている姿です。トイレのことを気にしたり、ただ遊ぶだけでなく休憩の時間を考えたりと、大人顔負けの姿がたくさん見られました。そのため、1年生もとても安心して一緒に遊ぶことができたようです。潮干狩りはさすが金沢の子。慣れている子が多く、上手に海の生き物と関わっていました。

もう一つは25日(土)に開催したスポーツフェスタ。「友情のバトンをつなげ!～最高のスポーツフェスタにしよう～」というめあてに向けて、どの学年も練習からとても一生懸命取り組んでいました。だからこそ、当日は、自分の力を精一杯発揮しようと頑張っている素敵な姿がたくさん見られたのだと思います。悔し涙も見られましたが、真剣に取り組まなくては出ない涙です。喜んでいる姿も悔しがっている姿も、どちらもとてもまぶしく輝き、さわやかで、心を打つものでした。

このスポーツフェスタは体育の学習の発表の場という意味合いと学級づくり、学年づくりという意味合いがあります。そのため、我々教師は体育の学習の目標を意識しながら競技や演技を作っています。子どもたちもそれを意識して練習に取り組んでいます。スポーツフェスタをきっかけに体育の学習が好きになる子が増えてくれたらと願っています。また、めあてに向かって頑張ったり、協力し合ったりすることで、子どもたちは友達を大切に作る気持ちを育んでいきます。毎年、スポーツフェスタが終わると、すっかり新しい学級・学年としての意識が出来上がるようです。

ここまで、スポーツフェスタに向けて特に保護者の皆様にはたくさんのご協力をいただきました。今年のスポーツフェスタが素敵な時間になったのは、子どもたちの頑張りだけでなく、応援して下さった保護者の皆様、励ましの言葉をくださった地域の皆様、様々な場面でご尽力くださったPTA役員の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

これからも皆様と一緒にこの素敵な金沢小の子どもたちを育てていきたいと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。